

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

備 品……………定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲については現金預金、未収金及び立替金・預り金、未払金を含めることにしている。

2. 基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定 期 預 金	750,000,000	0	0	750,000,000
譲 渡 性 預 金	250,000,000	0	0	250,000,000
合 計 (基本金)	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	8,101,168	14,907,848
次期繰越収支差額	8,101,168	14,907,848

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電 話 加 入 権	160,600	0	160,600
備 品	146,900	139,555	7,345
合 計	307,500	139,555	167,945